

# BARTÓK-ZYKLUS PROJECT Vol.1

バルトーク ツィクルス プロジェクト



滝千春 × 丹羽紗絵 × 佐々木亮 × 上村文乃

2025.7.15 tue 18:30 open  
19:00 start

ベートーヴェン-弦楽四重奏曲 第4番 ハ短調 Op.18  
Beethoven - String Quartet No.4 in C minor Op.18

バルトーク-弦楽四重奏曲 第2番 イ短調 Sz.67  
Bartók - String Quartet No.2 in A minor Sz.67

at MUSICASA  
東京都渋谷区西原 3-33-1



お申し込みは  
こちらのフォームへ



一般 4000 円  
学生 2000 円

# CHIHARU TAKI

第1 ヴァイオリン



ユーディ・メニューイン国際コンクール第1位など数々の国際コンクールに入賞。小澤征爾、ユベール・スダーン、ゲルト・アルブレヒトなど数多くの指揮者と共演。2015年～2017年ピクテ投信 投資顧問株式会社のピクテ・パトロネージュ・プロジェクトのアーティストとして活動。2018年デビュー10周年記念で開催した「オール・プロコフィエフプログラム」は好評を博し、翌年フランスのル・テュケのムジカ・ニグラ音楽祭に招かれた他、これまでにスイス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー等のフェスティバルにも出演し好評を得る。2019年1月にはミュンヘン放送管弦楽団のコンサートミストレスに短期就任。2023年5月にリリースした『PROKOFIEV STORY』では、ONTOMO MOOK レコード・アカデミー賞を獲得した。

# SAE NIWA

第2 ヴァイオリン



全日本学生音楽コンクールにて第2位、ストラディバリウス国際コンクール、スウェーデン国際デュオ・コンクールにて入賞。全額奨学金を得て渡米し、11年間ジャスパーカルテットのヴァイオリン奏者を務め、アメリカ国内外の著名なコンサートホールで年に100本を超える演奏活動を行う。ブラウマン、コールマン等、数々の室内楽コンクールにて最優秀賞を受賞。全米室内楽協会より、クリーブランド・カルテット賞を受賞。カーネギーホール、ウィグモア・ホールでデビューし、オーパリン音楽院にて客員カルテットを勤める。ベートーヴェン作品131番はデジタルリリースされており高い評価を得る。現在新日フィルハーモニー交響楽団首席奏者を務める。

# RYO SASAKI

ヴィオラ



東京芸術大学附属音楽高校を経て東京芸術大学卒業。在学中、安宅賞受賞。芸大オーケストラと共演。現音室内楽コンクール第一位、「朝日現音賞」受賞。東京国際室内楽コンクール（民音）第二位、「ルフトハンザ賞」受賞。1992年秋よりニューヨーク、ジュリアード音楽院入学。在米中リンカーンセンターでリサイタルの他ソロ、室内楽奏者として全米各地にて活動。アスペン音楽祭、マルボロ音楽祭に参加。2003年帰国。2004年NHK交響楽団入団。2008年より首席奏者。桐朋学園大学、東京芸術大学、東京音楽大学、洗足学園音楽大学にて後進の指導にも当たっている。

# AYANO KAMIMURA

チェロ



幼少期より国内外のコンクールに数多く入賞。オーケストラとの共演や国内外での室内楽での演奏も高く評価されている。モダンチェロの演奏にとどまらず、ビリオド楽器を用いた歴史的演奏法にも意欲的に取り組み、双方において第一線で活躍の場を広げる稀有なチェリストである。明治安田QOL海外助成、文化庁海外研修、ロームMFより助成を受け、2013年より渡欧。独ハンブルク音大、瑞パーゼル音楽院に留学。近年では、霧島、宮崎、武生、北海道鶴居村をはじめ、各地の音楽祭に毎年出演。パッハコレギウムジャパンメンバー。毛利伯郎、堤剛、アルト・ノラス、イヴァン・モニゲッティ、ソル・ガベッタ各氏に、古楽科にてクリストフ・コワン氏に師事。2022年ホテルオークラ音楽賞、2024年斎藤秀雄メモリアル基金賞受賞。